

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度		担当課室	参事官(体育・青少年スポーツ担当)		参事官 長登 健	
会計区分	一般会計		施策名	XII-1 子どもの体力の向上			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	教育振興基本計画(平成20年7月1日 閣議決定) スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定) スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	平成24年度から必修となる武道・ダンスを円滑に実施できるよう、地域の指導者や団体・武道場等を活用することで、中学校における武道・ダンスの指導の充実を図るための実践的な研究を行う。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	中学校で新たに必修となった武道等を円滑に実施できるよう、地域の指導者・団体等の協力や地域の武道場等の活用を通じて、学校における武道等の指導の充実を図るとともに、武道・ダンス指導の経験の浅い中学校の体育担当教員等に対する基本的技能習得のための研修等により、武道指導者等の育成を図る。 【委託先:都道府県・市区町村教育委員会】						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	524	260	203		
		繰越し等	△ 94	-	-		
		計	-	-	-		
	執行額	430	260	203			
	執行率(%)	191	182	147			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	地域連携により武道・ダンスに取り組んだ実績校数		活動実績 (当初見込み)	217	307 (470)	227 (470)	- -
単当たり コスト	(647,577円/校)		算出根拠	単位当たりコスト=平成23年度執行額147百万円/平成23年度実践校数227 件			
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
				平成23年度限りで廃止			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	新中学校学習指導要領の完全実施には、武道の指導の充実が必須であり、政策の優先度が極めて高い事業である。 また、学校における武道等の円滑な実施といった目的を実現には、自治体間の連携を図りながら事業を進めることが重要であることから、国が総合的に推進していく必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	委託契約では、講習会や外部指導者の派遣等を予定していたが、実際の派遣回数や人数が予定よりも減ったため不用額が生じたものである。なお、計画書と実績が大きく乖離した委託先については、理由書を提出させる等、適切な事業運営を行うよう指導している。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出(委託)先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で、公募(企画競争)を実施しており、その妥当性や競争性を確保している。また、委託契約の締結時及び委託額の確定手続きに当たっては、事業経費の費目・用途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックしている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	学校における武道等のニーズへのきめ細やかな対応を行うべく、都道府県及び指定都市教育委員会を対象とした委託事業として実施することで実効性を高めるとともに、その成果についても各都道府県から報告させ、内容の改善に努めている。 しかしながら、実施校を当初470校と目標としていたが、計画時より下回ったこと等の理由により227校にとどまる結果となった。 なお、当該事業で得られた報告書については、教育機関をはじめ、広く一般にも利用できるよう、文部科学省のホームページに掲載する。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>・当該事業の活動実績に係る点検方法については、委託先から提出される実績報告書の他に、実践校に研究報告書の提出を求め、事業の実施内容及び活動状況について、適切に管理されているかを確認している。</p> <p>・中学校で平成24年度から必修となる武道・ダンスの指導に生かせるよう、本事業の実践校における取組事例等をHP等で紹介することで、実践校数の増加に向けて、着実に進展していると認められる。</p> <p>・本事業での講習会の開催回数等について計画時より下回ったため、不用が発生している。平成23年度は、前年度の執行率を反映し、事業規模について見直しを行っている。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>本事業は、平成24年度から中学校で新たに必修となった武道等を円滑に実施できるよう、地域の指導者・団体等の協力や地域の武道場等の活用を通じて、学校における武道等の指導の充実を図るとともに、武道・ダンス指導の経験の浅い中学校の体育担当教員等に対する基本的技能習得のための研修等を行い武道指導者等の育成を図る事業であり、平成23年度をもって廃止している。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		-	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○教育振興基本計画について：http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/</p> <p>○スポーツ振興基本計画について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm</p> <p>○スポーツ立国戦略について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0347	平成23年行政事業レビュー	0345

※平成23年度実績を記入

文部科学省 147百万円

職員旅費0.05百万円を含む。

〔新中学校学習指導要領の完全実施に向けて中学校における武道とダンスの指導の充実を図る。〕

【公募・委託】

中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校

A. 都道府県教育委員会
30.0百万円
(全3教育委員会)
(再委託あり)

B. 都道府県・市区町村教育委員会
117百万円
(全49教育委員会)
(再委託なし)

〔地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。〕

【再委託】

C. 市町村教育委員会
26.2百万円
(全13教育委員会)

〔実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。〕

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

【鹿児島県教育委員会のケース】

文部科学省

【公募・委託】

A. 鹿児島県教育委員会 15.4百万円

【再委託 全4市町教育委員会 14.1百万円】

C. 伊仙町教育委員会
5.4百万円

天城町教育委員会
4.7百万円

さつま町教育委員会
2.3百万円

阿久根市教育委員会
1.7百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.鹿児島県教育委員会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
再委託費	実践校の事業に関する委託	14.2			
旅費	協力者会議委員旅費等	1			
その他	協力者会議委員謝金、研修会講師保険料	0.2			
計		15.4	計		0
B.高槻市教育委員会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	剣道用具、柔道畳等	13			
その他	協力者会議委員謝金、研修会講師保険料、会議費	1.6			
計		14.6	計		0
C.伊仙町教育委員会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	柔道畳等	5.3			
その他	外部指導者謝金、旅費、保険料	0.1			
計		5.4	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校(再委託あり)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	鹿児島県教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	15.4	企画競争	—
2	埼玉県教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	8.4	企画競争	—
3	佐賀県教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	6.1	企画競争	—

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

B. 中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校(再委託なし)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	高槻市教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	14.6	企画競争	—
2	徳島県教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	9.4	企画競争	—
3	浜松市教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	5.5	企画競争	—
4	世田谷区教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	5.1	企画競争	—
5	鈴鹿市教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	4.2	企画競争	—
6	湯浅町教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	4.1	企画競争	—
7	愛媛県教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	4.1	企画競争	—
8	八尾市教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	4.0	企画競争	—
9	岩手県教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	3.8	企画競争	—
10	松山市教育委員会	地域連携指導推進協力者会議を開催するとともに、実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	3.8	企画競争	—

C. 中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校(鹿児島県教育委員会再委託先)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	伊仙町教育委員会	実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	5.4	企画競争	—
2	天城町教育委員会	実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	4.7	企画競争	—
3	さつま町教育委員会	実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	2.3	企画競争	—
4	阿久根市教育委員会	実践校を指定し、地域の武道場などの施設を活用した学習指導の在り方や、地域の指導者の協力を得て行う学習指導の在り方等の実践研究を実施。	1.7	企画競争	—